



総合病院の公募による富谷・黒川地域の医療提供体制の強化

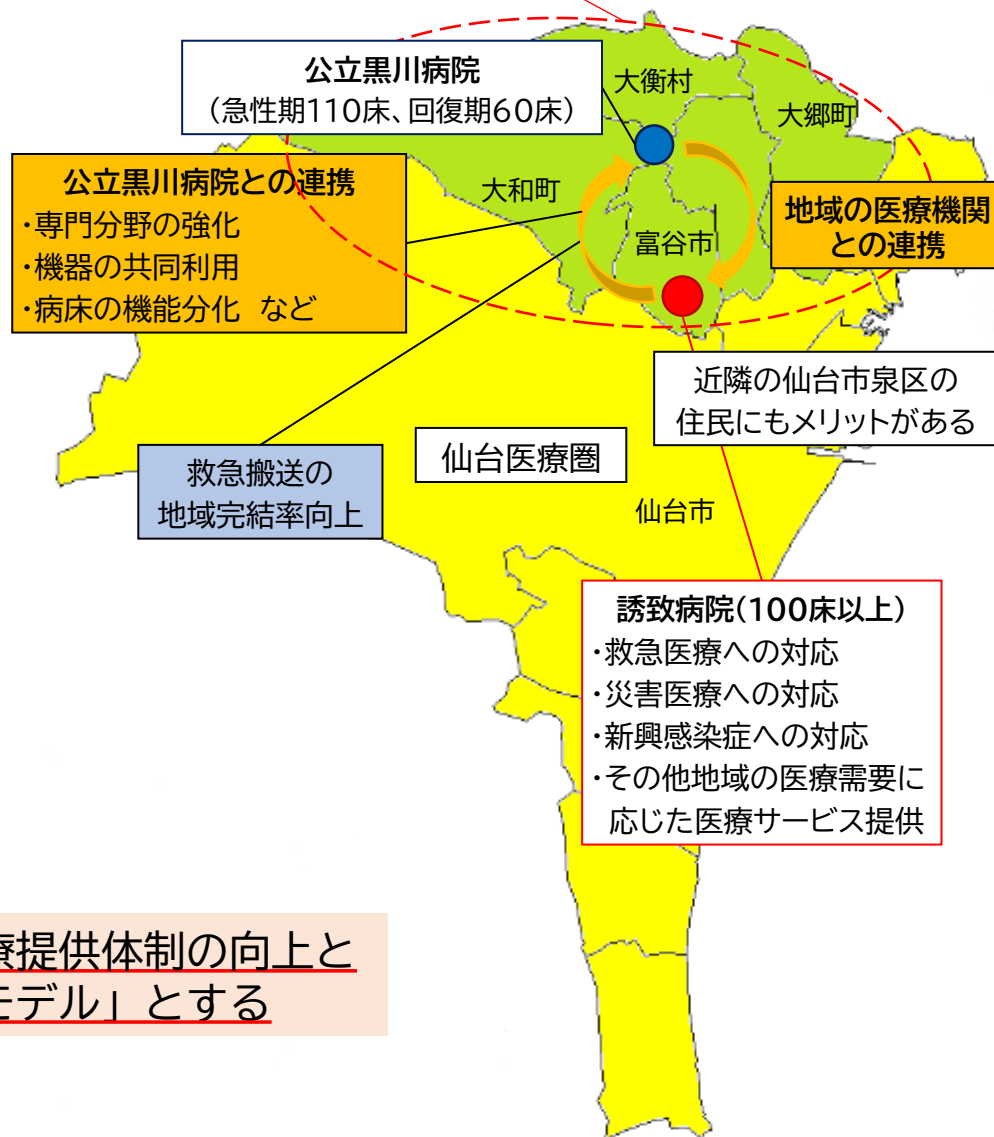
■ 富谷・黒川地域の救急搬送状況

- 富谷・黒川地域で発生した救急搬送の**83.4%**が仙台市内へ流出（令和5年）
- 仙台市内まで搬送されるケースが多いことから、富谷・黒川地域の**救急搬送時間が53.3分と長時間化し、全国平均(45.6分)及び県平均(48.3分)を大きく上回っている（令和5年実績）**

■ 公募実施の目的

- 救急・急性期を担う総合病院がない富谷市はじめ、救急搬送時間が長時間化している**富谷・黒川地域の住民の生命・健康を守るため**、病院を誘致する。
- 富谷・黒川4市町村が公立黒川病院、黒川医師会と連携・協力し、新病院を含めた病院連携、地域連携のための「**医療連携支援等プラットフォーム**」を構築する。

医療連携支援等プラットフォームの構築



新病院の立地を富谷・黒川地域全体の医療提供体制の向上と医療資源の最適活用につなげる「新たなモデル」とする